

# 主要諸元



CBR1000RR SP / CBR1000RR 主要諸元		CBR1000RR	CBR1000RR SP
車名・型式		ホンダ・2BL-SC77	
全長(mm)		2,065	
全幅(mm)		720	
全高(mm)		1,125	
軸距(mm)		1,405	
最低地上高(mm)★		130	
シート高(mm)★		820	
車両重量(kg)		196	195
乗車定員(人)		2	1
燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値:定地燃費値*2 (km/h)	25.0 (60) 〈2名乗車時〉	25.0 (60) 〈1名乗車時〉
	WMTCモード値★(クラス)*3	17.7 (クラス3-2) 〈1名乗車時〉	
最小回転半径(m)		3.2	
エンジン型式		SC77E	
エンジン種類		水冷4ストロークDOHC4バルブ直列4気筒	
総排気量(cm <sup>3</sup> )		999	
内径×行程(mm)		76.0×55.1	
圧縮比★		13.0	
最高出力(kW [PS] /rpm)		141 [192] /13,000	
最大トルク(N・m [kgf・m] /rpm)		114 [11.6] /11,000	
燃料供給装置形式		電子式〈電子制御燃料噴射装置(PGM-DSFI)〉	
使用燃料		無鉛プレミアムガソリン	
始動方式★		セルフ式	
点火装置形式★		フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤滑方式★		圧送飛沫併用式	
燃料タンク容量(L)		16	
クラッチ形式★		湿式多板コイルスプリング式	
変速機形式		常時噛合式6段リターン	
変速比	1速	2.285	
	2速	1.777	
	3速	1.500	
	4速	1.333	
	5速	1.214	
	6速	1.137	
減速比(1次★/2次)		1.717/2.687	
キャスト角(度)★		23° 20'	
トレール量(mm)★		96	
タイヤ	前	120/70ZR17M/C (58W)	
	後	190/50ZR17M/C (73W)	
ブレーキ形式	前	油圧式ダブルディスク	
	後	油圧式ディスク	
懸架方式	前	テレスコピック式(倒立サス/ビッグ・ピストン・フロントフォーク)	テレスコピック式(倒立サス/NIX30 Smart EC)
	後	スイングアーム式(ユニットプロリンク/バランス・フーリアクッション)	スイングアーム式(ユニットプロリンク/TTX36 Smart EC)
フレーム形式		ダイヤモンド	

■道路運送車両法による型式指定申請書数値(★の項目はHonda公表諸元) ■製造事業者/本田技研工業株式会社

- \*1. 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
- \*2. 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
- \*3. WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

## 燃料消費率の表示について

WMTCモード測定法で排出ガス試験を行い型式申請した機種は従来の「定地燃費値」に加え、「WMTCモード値」を記載しています。エンジンや排出ガス浄化システムなどが同じシリーズ機種においては、定地燃費値が異なってもWMTCモード値が同一の場合があります。これは、型式申請時の排出ガス試験においては、排出ガス中の規制物質の排出量が多量な機種により試験を行い届け出をしており、この試験結果にもとづきWMTCモード値を計算し、シリーズ機種それぞれのWMTCモード値としているためです。

WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>)もご参照ください。

- ※本仕様は予告なく変更する場合があります。 ※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。
- ※本資料内の走行写真は、プロライダーによる走行を撮影したものです。一般公道で走行する場合は制限速度を守り、無理な運転をしないようにしましょう。
- ※CBR、PRO-LINK、PGM-DSFI、HESDは本田技研工業株式会社の登録商標です。
- ※ÖHLINS Smart ECは、スウェーデンÖHLINS RACING ABの登録商標です。